

「第10期 ひろしま「ひと・夢」未来塾」の実施状況について

1 要旨・目的

- ひろしま「ひと・夢」未来塾（以下「未来塾」という。）は、中山間地域の未来をリードし、サポートする人材を育成・確保するため、実践的な地域づくりのノウハウや手法を学ぶことができる人材養成塾として、平成27年度から開講している。
- 本年度は、地域の生活に根差した、身近な課題解決を図るためのノウハウを学ぶ「地域とつながり課題解決コース」と、コミュニティビジネスの起業や事業拡大について学ぶ「起業準備コース」を実施した。

2 現状・背景

平成27年度（第1期）から令和6年度（第10期）までに、延べ314名が卒塾し、それぞれの受講生が自主的に立案した活動を継続している。

3 概要

(1) 対象者等

ア 地域とつながり課題解決コース（卒塾生8名）

地域が抱える課題を解決するために、地域と協働し、主体的に活動を実施する意志のある20代以上の県内中山間地域在住者

イ 起業準備コース（卒塾生21名）

県内中山間地域で起業又は事業を拡大する意志のある原則20～40代の県内在住者

(2) 実施内容

- 塾生は、昨年8月の開講から11月まで、各コースに分かれて講座を受講し、外部講師や現地コーディネーターの指導を受けながら、先進的な地域づくり活動を学ぶための現地視察や講義等を通じて、中山間地域の活性化につなげるためのプラン作成に取り組んだ。
- 12月14日（土）に各塾生が作成したプラン発表会を開催した後、卒塾式を実施し、各コースの代表者に塾長（知事）から修了証書が授与された。

ア 講座の概要

(7) 地域とつながり課題解決コース

回	実施日・場所	カリキュラム概要
第1回	8月3日(土) 東部エリア(福山市)	○ 入塾式 ○ 373(みなみ) 耕作会の取組から課題解決手法を習得
	8月24日(土) 北部エリア(庄原市)	○ 入塾式 ○ 山内てごおし隊の取組から課題解決手法を習得
第2回	9月14日(土) ハイブリッド講座(東広島市)	○ 地域課題の分析、深堀り
第3回	9月28日(土) 東部エリア(尾道市)	○ 希望する地域活動の実現に向けた手法の習得とプランづくり 講師: チーム・カノバ 岡崎 裕史氏・野田 直子氏 ○ 市町からのフィードバック
	10月5日(土) 北部エリア(三次市)	
第4回	11月6日(水) ハイブリッド講座(広島市)	○ 活動プランのまとめ方
第5回	12月14日(土) (広島市)	○ プラン発表 / 意見交換 ○ 卒塾式

(イ) 起業準備コース

回	実施日・場所	カリキュラム概要
第1回	8月4日(日) (広島市)	○ 入塾式 ○ 地域を豊かにするビジョン・ミッションづくり 講師: 株式会社リビングファーム広島 浅野 英徳氏
第2回	9月4日(水)、9月10日(火) オンライン講座 ※台風のため日程変更し、オンラインで開催	○ 地域資源を活かすビジネスモデルづくり
第3回	9月25日(水) ハイブリッド講座(広島市)	○ 中山間地域とマーケティング 講師: 株式会社ボーダレス・ジャパン 鈴木 雅剛氏
第4回	10月19日(土) 西部エリア(広島市)	○ 実現可能なプランの作り方
	10月20日(日) 東部エリア(尾道市)	
第5回	11月13日(水) ハイブリッド講座(広島市)	○ ビジネスプランのまとめ方
第6回	12月14日(土) (広島市)	○ プラン発表 / プラン審査 ○ 卒塾式

イ プラン発表会及び卒塾式の概要

日 時 令和6年12月14日（土）13：00～17：00

場 所 合人社ウェンディひと・まちプラザ（広島市中区袋町6-36）

出席者 塾長（知事）、講師、アドバイザー、審査員、塾生29名等

(7) 地域とつながり課題解決コース

プラン発表後、作成したプランの円滑な実践に繋げることを目的に、アドバイザー、関係市町職員等を交え、意見交換を行った。



a 意見交換の様子



b アドバイザー

安藤 周治 氏	NPO 法人 ひろしまね 理事長
清水 早苗 氏	株式会社 地域デザイン研究所 代表取締役
小川 治孝 氏	有限会社 小川モータース 代表取締役
明木 一悦 氏	NPO 法人 ふらっとほーむ小原 代表理事

(1) 起業準備コース

発表したプランの審査を行った上で最優秀賞と優秀賞を選定し、塾長（知事）が表彰を行った。



a 受賞プランの概要

区分	受賞者	プラン内容
最優秀賞	中村 けえこ	《里山暮らし和文化研究所》 里山の“豊かな暮らし”を未来へ繋ぐため ①豆腐講座を通じた伝統的な食文化の継承 ②自宅開放による里山の暮らし体験の場の提供 ③地域と協働したイベントの開催 の実施により、賑わいや関係人口の創出を目指す。 (活動地域：東広島市福富町)
優秀賞	大倉 久美子	《写真のオークラ「倉屋」project》 町内の困りごとを解決する相談窓口を開設し、写真やデータ整理、カメラに関する支援などを実施する。無料相談を通じて話をじっくり聞き、地域住民が抱える不便や課題に寄り添い、田舎生活をより豊かにする取組を進める。 (活動地域：安芸太田町)

b 審査員

野村 武司 氏	ひろぎんエリアデザイン株式会社 ソリューション営業部
今井 恭子 氏	株式会社 エールエンジン 代表取締役
滝原 雄太 氏	広島県商工会青年部連合会 会長

(3) スケジュール

6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
← 募集 →		○ ← 入塾式	各コースの講座を実施			○ → 卒塾式

(4) 予算（単県）

10,000 千円

4 その他（関連情報等）

(1) 作成プランに対する今後のフォロー

今年度は、卒塾までに全員「ひろしま里山・チーム500」に登録しており、今後はチーム500登録者に対する支援の一環で、作成したプランの実践状況を把握し、活動を継続するための相談対応など、必要なサポートを行うとともに、塾生同士や地域づくり実践者との交流、商品販売機会の紹介などを行う。

(2) 県ホームページ

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hiroshimahitoyumemiraijuku/list3751.html>